SHIMATABI LINE

ルートマップ

HIROSHIMA ⟷ MIHARA

SHIMATABI LINE

みどころスポット

① しもかまがりじま
下蒲刈島

朝鮮通信使が来日した際に藩の玄関口として接待歓迎をした島。ユネスコ「世界の記憶」に登録された資料が残されている「松濤園」や瀬戸内海の穏やかな風景と抹茶を楽しめる「白雪楼」が人気のスポット。

② みたらい
御手洗

「大崎下島」にある、風待ち・潮待ちの港町「御手洗」。大小の商家、茶屋、神社、常夜灯などが江戸時代の面影を今に残します。町には船宿をリノベーションしたカフェも。

③ おおくのじま
大久野島

瀬戸内に浮かぶ「うさぎ島」として有名な大久野島。生息するうさぎは900羽以上と言われており、島内の各所でうさぎと触れ合うことができます。

④ せとだ いくちじま
瀬戸田(生口島)

しまなみ海道のほぼ真ん中に位置する生口島。島内には西の日光東照宮と呼ばれている耕三寺があり、敷地内には真っ白な大理石庭園の未来心の丘もあります。

SHIMATABI LINE

SEA SPICAについて

全く新しい発想の、くつろげる高速船

SEA SPICA
SETOUCHI SHIMATABI LINE

旧来の高速船とは全く異なる、特注のソファ型の座席を導入し、各席にはテーブルやドリンクホルダーも設置しています。また、窓からの景色を多くのお客様にお楽しみいただけるような工夫として、窓側の座席を少し外側に傾け、背もたれもやや低くしています。

クルーズならではの風景を堪能し、知らなかった魅力にふれてください。

フリースペースとしての屋外デッキ「スピカテラス」を設け、瀬戸内の島々をイメージしたユニークなソファを設置しています。また、階段には昇降機を設置しており、バリアフリーにも配慮しています。

SEA SPICAの由来

SPICA(スピカ)は、おとめ座で最も明るい恒星。春の夜に青白く輝き、夜空に春の大曲線を形成する一等星のひとつで、日本では真珠星と呼ばれています。瀬戸内の青い海の上で、美しい輝きを放ちながら人を自由で開放的な旅に誘う船。それが瀬戸内観光型高速クルーザー「SEA SPICA」です。

2020年度 グッドデザイン・ベスト100 グッドフォーカス賞[地域社会デザイン] 受賞

GOOD DESIGN AWARD 2020
GOOD FOCUS
DESIGN OF COMMUNITY DEVELOPMENT

高速船「シースピカ」定員:90名/総トン数:90トン/航海速力:22ノット/出力:610kw×2(ヤンマー6AYP-WGT)

ご予約は瀬戸内海汽船のホームページへ!

乗船するための料金や、他のみどころスポットなど、より詳しい情報をお求めの方は、右記二次元コードからHPにアクセスしてご覧ください!

瀬戸内海汽船